資料６－２

議題６　物価高騰に伴う学校給食費の改定について（高浜市提出）

市名	回答						
	(5)今後給食費を改定する予定の有無	「有」「検討中」と回答した場合		(6)現在の単価に改定した積算根拠	(7)公費での補助の有無	「有」もしくは「検討中」と回答した場合 ※交付金などの活用を除く	
		実施時期	金額			開始時期	内容
名古屋市	検討中	未定	小学校　未定 中学校　未定	従来の金額を元に、消費者物価指数を考慮して決定	有	令和7年度 （令和4-6年度は国の交付金を活用）	補助後の食材費 小学校：320円 中学校：388円
豊橋市	無	—	—	愛知県学校給食協会から通知を受けた令和７年度における米や牛乳一食当たりの増加額とおかずに使用する食材の物価指数の上昇分から算出。	有	R6.4	R6.4～R7.6：半額軽減 R7.7～：一食当たり半額+20円（R7.7改定による増加分）軽減
岡崎市	無	—	—	令和7年度当初予算額に令和7年度の基本物資（ごはん・牛乳）価格を反映した。	無		
一宮市	有	未定	未定	前回改定を行った2015年の消費者物価指数や食品価格動向調査等における数値と2022年の数値を比較して得た上昇率を参考に、安全な食材を購入する費用として必要な分を考慮のうえ改定。	無		
瀬戸市	検討中	未定	未定	令和３年度から令和６年度の物価上昇率を１４％増と積算し現在の給食費を算出した。	有	令和４年度	給食費を改定したが保護者負担を据え置いており、小中学校４０円の値上げ分を公費負担としている。
半田市	無	—	—	サンプル献立を立て、2021年と2024年の食材単価で費用を算出した１食あたりの費用比較と、消費者物価指数の上昇率から、20%程度の値上げが妥当であるとした。	無		
春日井市	無	—	—	令和５年度から６年度の価格上昇率や、消費者物価指数の状況などから、令和７年度の牛乳・主食・副食にかかる金額を積算	無		
豊川市	無	—	—	主食及び牛乳の決定価格と副食費から給食材料費を積算 副食費については、品目別価格を前回改定の平成２９年度と令和6年を比較し、年間使用量から購入額を算出し上昇率を求め積算	有	令和４年７月	保護者負担の軽減を図るため、物価高騰による増額分を公費負担とする。
津島市	無	—	—	学校給食法の規定に基づく学校給食栄養摂取基準を目安として、1週間の献立での平均栄養摂取量を賄える額を算出し決定。	有	令和5年4月	・令和5年4月～半額補助 ・令和5年7月～無償化 ・物価高騰分については市が負担
碧南市	検討中		小学校　　円 中学校　　円	基本物資（米飯、パン、麺、牛乳）の価格が平成１０年度（前回改定前年）に対して平成２５年度は、１食当たり小学校で１５円、中学校で１６円上昇しており、また、平成２６年４月１日から消費税率が５％から８％に改正される予定で、食材購入費への影響額が１食当たり小学校で６円、中学校で７円の増額が見込まれたため。	有		
刈谷市	無	—	—	平成１２年の給食費をもとに物価上昇を計算し積算	有	令和６年１月 令和７年４月	１食あたり２５円 １食あたり４６円に増額
豊田市	検討中	R8年4月	小学校　－　円 中学校　－　円	①給食費単価：小250円、中280円 ②豊田の特色ある給食（地産地食推進）１食あたり15円加算 ③物価高騰分　物価高騰前と比較し、20.3%加算	有	①H31.4月 ②R5.4月	①豊田の特色ある給食として１食あたり15円加算 ②物価高騰対応分

議題６　物価高騰に伴う学校給食費の改定について（高浜市提出）

市名	回答						
	(5)今後給食費を改定する予定の有無	「有」「検討中」と回答した場合		(6)現在の単価に改定した積算根拠	(7)公費での補助の有無	「有」もしくは「検討中」と回答した場合 ※交付金などの活用を除く	
		実施時期	金額			開始時期	内容
安　城　市	検討中	未定	小学校　　円 中学校　　円	平成２９年度の複数献立の平均価格を基準として、物価高騰に応じた食材単価に置き換えた場合の価格から上昇率を算出	有	令和５年９月	小中学校給食費 無償化（全額公費）
西　尾　市	無	—	—	改定前の給食費に、食材費高騰分として「小学校３０円増額」「中学校４０円増額」とした。	有	R4.10	公費負担額 小学校　中学校 R4　38円　44円 R5　10円　10円 R6　19円　19円 R7　40円　40円
蒲　郡　市	検討中	令和８年４月	※いずれも未定	主に加工品や肉について、前回改定時の令和３年の献立から令和5年の単価に置き換えた場合の金額から上昇率を算出	有	令和３年４月	食材費単価は引き上げが、保護者負担額は据え置きして、給食費の一部を市が負担する。
犬　山　市	無	—	—	令和2年4月　小学校：260円→290円、中学校：300円→340円（主要な食材や商品の物価上昇などを勘案して決定） 令和6年4月　小学校：290円→320円、中学校：340円→380円（主要な食材や商品の物価上昇などを勘案して決定） 令和7年4月　小学校：320円→340円、中学校：380円→400円（米飯の価格、牛乳の価格の上昇から決定）	有	令和7年4月	１食20円は公費負担
常　滑　市	検討中	未定	小学校　　未定 中学校　　未定	名古屋市消費物価指数、主食、牛乳、副食の値上がり率、他市の状況などを参考に総合的に判断	無		
江　南　市	無	—	—	主食費と副食費の物価上昇率を乗算し、算定した。 【主食費】公益財団法人愛知県学校給食会の聞き取りから算定※米飯は30％値上げ×0.８（5日のうち4日が米飯）※牛乳は5円値上げ見込み 【副食費】総務省　消費者物価指数（食料）から算定	有	5月	重点支援交付金
小　牧　市	検討中	—	小学校　　—　円 中学校　　—　円	主食・副食の値上げ率等を考慮して算出	有	令和4年9月から 第3子小中学生無償化 令和5年9月から 第2子中学生無償化	同一生計で子どもを2人以上扶養している保護者に対して、第2子中学生及び第3子小中学生の給食費を無償化
稲　沢　市	有	R7.9	小学校　300円 中学校　340円	令和５.9改正（令和4年度と5年度の給食用物資価格変動） ・主食、牛乳、一般物資（副菜）、一般物資（調味料）、野菜、調査機関による価格改定動向調査結果	有	小学校　R6.4 中学校　R6.4	小学校　半額補助 中学校　半額補助
新　城　市	無	—	—	①牛乳単価　②主食単価　③副食単価の順に、それぞれ示された改定後の額の上昇分を見込んで積算したもの	無		

議題６　物価高騰に伴う学校給食費の改定について（高浜市提出）

市名	回答						
	(5)今後給食費を改定する予定の有無	「有」「検討中」と回答した場合		(6)現在の単価に改定した積算根拠	(7)公費での補助の有無	「有」もしくは「検討中」と回答した場合 ※交付金などの活用を除く	
		実施時期	金額			開始時期	内容
東　海　市	無	—	—	本市の物価高騰に伴う学校給食費の改定においては、根拠資料として、主に給食用食材の推移（１食あたりの主食、牛乳、副食単価の推移）、学校給食摂取基準を確保した献立の案などを作成したもの	有	令和５年１月	（小学校） ・令和5年1月から10円 ・令和5年5月から25円 ・令和6年1月から30円 ・令和6年10月から40円 ・令和7年4月から60円 （中学校） ・令和5年1月から10円 ・令和5年5月から29円 ・令和6年1月から40円 ・令和6年10月から50円 ・令和7年4月から70円
大　府　市	無	—	—	令和６年１月より中学校給食費の無償化を開始	有	随時見直し	小学校９０円／食 中学校３９０円／食 を公費負担
知　多　市	検討中	令和９年４月	未定	①主食価格の上昇率 ②副食食材の消費者物価指数の上昇率 ③サンプル献立による必要な食材費の試算 ③で算出された必要な食材費が、①、②と照らし合わせて適正か判断したうえで、給食費の額の参考としている	有	令和５年度	R5、R7：給食費だけでは不足する食材費を公費負担にて上乗せ R6：給食費改定増額分の金額を公費負担
知　立　市	検討中	未定	小学校　　円 中学校　　円	食材価格の上昇、エネルギー摂取基準の改定、消費税率の改定	有	令和4年度	物価高騰分を給食費に転嫁していない
尾 張 旭 市	無	—	—	学校給食費で賄えない食材費の不足分に対して、1食あたり約50～60円の交付金を充当し公費負担していたため。	有	令和5年4月から	R6までは賄材料費の不足分に、R7からは保護者負担の軽減として充当。
高　浜　市	検討中	未定	小学校　未定 中学校　未定	平成２８年の献立を令和４年の単価に置き換えた場合の金額から上昇率を算出	有	令和７年４月	物価高騰により、令和７年４月分は、1食単価の増額分（小学校：２３円　中学校：２９円）を市が補助。物価高騰の状況が続くようであれば５月以降も補助を検討。
岩　倉　市	無	—	—	令和５年度と令和６年度の実績から検討した。	有	平成17年4月 令和７年４月	第3子以降無償化 1食当たり30円
豊　明　市	検討中	未定	未定	前年度増額補正分（基本物資(主食)の単価増に伴う負担増をベース）を増額改定	有	平成25年度	令和７年度現在 小学校110円 中学校120円
日　進　市	無	—	—	令和５年度実績の１食あたりの平均食材費の実績をベースにして、副食の割合が令和５年度並みの小学校約５８％、中学校約６０％になるように令和７年度の給食費を算定した。	無		
田　原　市	無	—	—	令和7年度の主食（米、パン、めん）、牛乳、副食の上昇見込額から給食食材購入に必要な予算を算出し、1食当たり給食費を算出した。	有	R7.4	給食費の半額を助成
愛　西　市	検討中	令和７年１１月予定	小学校３３０円 中学校３７０円	消費者物価指数の食糧の値の変動値	有	小学生 　平成17年4月1日 中学生 　令和6年4月1日	小学生 　1食あたり10円を補助 中学生 　無償化（無償化前は小学生と同じ対応）

議題６　物価高騰に伴う学校給食費の改定について（高浜市提出）

市名	回答						
	(5)今後給食費を改定する予定の有無	「有」「検討中」と回答した場合		(6)現在の単価に改定した積算根拠	(7)公費での補助の有無	「有」もしくは「検討中」と回答した場合 ※交付金などの活用を除く	
		実施時期	金額			開始時期	内容
清　須　市	有	令和７年９月	小学校　２９０円 月額４，９００円 中学校　３３５円 月額５，６００円	基本物資の値上がり分及びその他の食料品高騰分を考慮し改定	有	令和７年９月	小学校　月額８００円負担 中学校　月額８００円負担
北名古屋市	検討中	令和8年4月	小学校　310円 中学校　360円	平成２７年４月から令和４年９月までの物価上昇率（9.36%）に、見込上昇率（2.62%）を加算した率（１１．９８%）から算出	無		
弥　富　市	無	—	—	給食費の値上げの第一の要因が米の高騰であり、学校給食会の値上げ幅が1人当たり10.56円から16.21円だったため、他の食材の高騰も加味し、20円の値上げとした。	有	令和7年4月から	1人4,000円
みよし市	検討中	令和７年１０月	検討中	前年度同じ月の単価と比較し、物価上昇を見込んで価格設定	有	令和６年４月	給食費の無償化
あ　ま　市	検討中	令和８年４月	未定	主食と牛乳については、改正前の単価に物価の上昇率にて算出した。また、副食については全国消費者物価指数を参考にして算出した。	有	平成２３年度	保護者負担額の軽減として１０円/食
長久手市	検討中	検討中	※調査中	令和6年度の1学期の給食実績単価とした。	有	平成21年度	一食当たり20円